

比較文化演習Ⅳ

科目ナンバリング SEM-414

選択必修 2単位

大野 雅子

1. 授業の概要(ねらい)

この授業では、日本と西洋の様々な文学作品を「愛」のテーマから分析する。春学期には、推理小説、イギリス小説、アメリカ小説、の3種類のカテゴリーで発表したが、秋学期は、それぞれのカテゴリーにおいて、興味深いと思う作品をグループで選んで発表する。日本と西洋における「愛」が1年を通じてのテーマであるので、それにふさわしい作品を選ばなければならない。授業は学生の発表が中心である。発表するためには、本を熟読して自分独自の分析と解釈を深めなければならない。自分の発表と他の学生の発表を通じて、本を読むことを大好きになってくれることを願っている。日々生きている現実世界とは別の世界を文学作品の中に見いだすことによって、心の中に豊かな想像世界をつくりだしてほしい。

2. 授業の到達目標

1. 英文学、アメリカ文学、日本文学の基礎知識を修得する。
2. 比較文学の方法を学ぶ。
3. 文学作品を読む習慣を身につける。
4. 効果的なプレゼンテーション・スキルを身につける。
5. コミュニケーション能力を養う。

3. 成績評価の方法および基準

発表40%、積極的な授業参加30%、授業内提出物30%

4. 教科書・参考文献

5. 準備学修の内容

発表はグループごとに行う。グループ内で協力して準備することによって、コミュニケーション能力を培うこともゼミの重要な目的である。

6. その他履修上の注意事項

特別な事情がない限りは毎週出席すること。自分が発表しないときは、他の人の発表をよく聞き、適切なコメントを述べることは重要である。

7. 授業内容

- 【第1回】 授業概要:比較文学とは何か
- 【第2回】 世界の推理小説
- 【第3回】 シェイクスピアの悲劇と喜劇
- 【第4回】 イギリスの小説概観
- 【第5回】 アメリカの小説概観
- 【第6回】 学生の発表:推理小説の語り手
- 【第7回】 学生の発表:推理小説の謎解き
- 【第8回】 学生の発表:シェイクスピアの悲劇
- 【第9回】 これまでのまとめ
- 【第10回】 学生の発表:シェイクスピアの喜劇
- 【第11回】 学生の発表:イギリスの小説における愛のテーマ
- 【第12回】 学生の発表:イギリスの小説における愛と結婚
- 【第13回】 学生の発表:アメリカの小説における愛のテーマ
- 【第14回】 学生の発表:アメリカの小説における愛と結婚
- 【第15回】 総括